

# 第135回国会概観

## —— 村山内閣総辞職・橋本新内閣発足 ——

第135回国会（臨時会）は、平成8年1月11日に召集された。

会期は、同日の衆参両院本会議でそれぞれ採決の結果、13日までの3日間となった。

開会式は、召集日当日の午後1時から参議院議場で行われた。

今国会は、平成8年1月5日の村山総理の辞任表明を受けて召集された国会であり、院の構成及び内閣総理大臣の指名のほか、参議院事務総長の選挙等が行われた。なお、議案の審議は行われなかった。

12日、衆参両院本会議においてそれぞれ会期末手続等が行われ、第135回国会は会期を1日残して事実上閉幕した。

### 【院の構成】

召集日当日の参本会議で、科学技術特別委員会、環境特別委員会、災害対策特別委員会、選挙制度に関する特別委員会、沖縄及び北方問題に関する特別委員会、地方分権及び規制緩和に関する特別委員会、中小企業対策特別委員会及び国会等の移転に関する特別委員会の8特別委員会が設置された。

衆議院においては、9特別委員会が設置された。

なお、衆参両院ともに宗教法人（等）に関する特別委員会の設置は見送られた。

同日の参本会議で、戸張正雄事務総長の辞任が許可され、後任の事務総長に黒澤隆雄事務次長が議長の指名により選任された。

### 【橋本新内閣の発足】

1月5日、村山総理は臨時閣議において正式に辞任を表明した。

記者会見において総理は、「総理を辞任して自民、社会、さきがけの連立与党3党の枠組みの中で政権を引き継ぎたい」との意向を明らかにした。また、「景気に上向きの兆しも出てきているので、人心を一新して、さらに日本の景気の足取りを確実なものにし、当面する内外の諸問題に積極的に取り組んでもらいたいという思いで決意した」と辞任の理由に触れるとともに、「今後とも3党連立を強化し、政策の合意を目指しながら国民の期待にこたえ、当面する諸問題の解決に努力していただきたいと自民党総裁、さきがけ代表に要請した」と述べた。

これを受けて7日夜、連立与党3党は、連立維持の立場から、3党の幹事長・書記長、政策担当責任者らによる会談において、3党連立政権での3度目の

政策合意「新しい政権に向けての3党政策合意」をまとめた。

さらに、8日の連立与党3党首会談において、政策合意を確認し、あわせて内閣総理大臣指名選挙の統一候補として橋本自民党総裁を決定した。

召集日当日、村山総理は臨時閣議を開いて閣僚全員の辞表を取りまとめ、村山内閣は総辞職した。

同日の衆参両院本会議において、それぞれ院の構成、3日間の会期の決定を行い、議長から内閣総辞職の決定通知書が届いたことの報告があった後、記名投票により内閣総理大臣の指名選挙が行われた。

衆議院における記名投票（投票総数489、過半数245）の結果は、橋本龍太郎君288票、小沢一郎君167票、不破哲三君15票、海江田万里君5票、矢田部理君2票、笹野貞子君2票、小島慶三君1票、無効票9票（白票8票）であった。

参議院での記名投票（投票総数251、過半数126）の結果は、橋本龍太郎君158票、小沢一郎君69票、不破哲三君14票、矢田部理君3票、笹野貞子君3票、白票4票であった。

以上の結果、橋本自民党総裁が第82代53人目の内閣総理大臣に指名された。

自民党総裁が内閣総理大臣となるのは、平成5年8月に退陣した宮澤喜一元総理以来2年5カ月ぶりである。

橋本新総理は、同日夜組閣を行い、皇居での親任式・認証式を経て新内閣を発足させた。参議院からは、岡部三郎君、久保亘君、倉田寛之君、鈴木和美君の4議員が入閣した。

同12日、橋本新総理は、就任後初めての記者会見で、新内閣の性格を「改革と創造」と述べ、会見のうち半分近くを住専の不良債権処理問題に費やしたほか、景気対策、沖縄の米軍基地問題、消費税の引き上げ問題、戦後処理問題、歴史認識等の内外の政策課題及び衆議院の解散・総選挙等の政局について見解を明らかにするとともに、今年を「構造改革元年」と位置づけ、新政権として戦後の政治、経済、行政システムの改革を断行する決意を表明した。

### 【法律案等の審議概況】

今国会中、衆参両院議員及び内閣から新たに提出された議案はなく、議案の審議は行われなかった。

参議院で継続審査とした議案は、平成4年度本決算外2件及び平成5年度本決算外2件である。

衆議院では、前国会から継続中の議案（衆法13件、決算6件）のすべてを継続審査とした。

# 1 参議院役員等一覽

(会期終了日 平成 8 . 1 . 13現在)

役員名		召集日	会期中選任
議長	長	斎藤 十郎	
副議長	長	松尾 官平	
常任委員	内閣	宮崎 秀樹	
	地方行政	竹山 裕	
	法務	及川 順郎	
	外務	木庭 健太郎	
	大蔵	片山 虎之助	
	文教	小野 清子	
	厚生	今井 澄	
	農林水産	鈴木 貞敏	
	商工	沓掛 哲男	
	運輸	寺崎 昭久	
	逓信	及川 一夫	
	労働	足立 良平	
	建設	永田 良雄	
	予算	井上 裕	
	決算	浦田 勝	
	議院運営	志苦 裕	
懲罰	永野 茂門		
特別委員長	科学技術	長谷川 清	
	環境	大淵 絹子	
	災害対策	須藤 良太郎	
	選挙制度	木暮 山人	
	沖縄・北方	成瀬 守重	
	分権・緩和	浜四津 敏子	
	中小企業	二木 秀夫	
国会移転	菅野 久光		
調査会長	国際問題	林田 悠紀夫	
	国民生活	鶴岡 洋	
	行財政	井上 孝	
政治倫理審査会長	岩崎 純三		
事務総長	戸張 正雄	黒澤 隆雄 ( 8. 1. 11 )	

## 2 会派別所属議員数一覧

(会期終了日 平成 8. 1. 13 現在)

会 派	議 員 数	①10. 7. 25 任期満了			②13. 7. 22 任期満了		
		比 例	選 挙 区	合 計	比 例	選 挙 区	合 計
自由民主党・自由国民会議	111 (8)	17 (2)	44 (2)	61 (4)	15 (3)	35 (1)	50 (4)
平 成 会	68 (11)	15 (3)	11 (1)	26 (4)	18 (4)	24 (3)	42 (7)
日本社会党・護憲民主連合	39 (9)	10 (2)	12 (3)	22 (5)	9 (3)	8 (1)	17 (4)
日 本 共 産 党	14 (4)	4	2 (1)	6 (1)	5 (2)	3 (1)	8 (3)
新 緑 風 会	5 (1)	2	1	3	0	2 (1)	2 (1)
参議院フォーラム	4 (1)	0	2	2	0	2 (1)	2 (1)
二 院 ク ラ ブ	4	1	2	3	1	0	1
新 党 さ き が け	3 (1)	0	0	0	2 (1)	1	3 (1)
平 心 会	2	1	0	1	0	1	1
各派に属しない議員	2	0	2	2	0	0	0
欠 員	0	0	0	0	0	0	0
合 計	252 (35)	50 (7)	76 (7)	126 (14)	50 (13)	76 (8)	126 (21)

( )内は女性議員の数を示す。

### 3 会派別所属議員一覧

(召集日 平成8. 1. 11現在)

無印の議員は平成10年7月25日任期満了を、○印の議員は平成13年7月22日任期満了(第17回参議院議員通常選挙当選者)を示す。

また、( )内は、各議員の選出選挙区別を示す。

#### 【自由民主党・自由国民会議】

(111名)

○阿部 正俊(山形)	青木 幹雄(島根)	井上 吉夫(鹿児島)
井上 孝(比例)	井上 裕(千葉)	○石井 道子(比例)
○石川 弘(比例)	○石渡 清元(神奈川)	板垣 正(比例)
○岩井 國臣(比例)	○岩崎 純三(栃木)	岩永 浩美(佐賀)
上杉 光弘(宮崎)	上野 公成(群馬)	浦田 勝(熊本)
○海老原 義彦(比例)	遠藤 要(宮城)	小野 清子(東京)
○尾辻 秀久(比例)	大河原太一郎(比例)	大木 浩(愛知)
大島 慶久(比例)	○大野 明(岐阜)	○太田 豊秋(福島)
岡 利定(比例)	○岡野 裕(比例)	岡部 三郎(比例)
加藤 紀文(岡山)	○狩野 安(茨城)	○鹿熊 安正(富山)
○景山 俊太郎(島根)	笠原 潤一(岐阜)	○片山 虎之助(岡山)
○金田 勝年(秋田)	○釜本 邦茂(比例)	○鎌田 要人(鹿児島)
○亀谷 博昭(宮城)	河本 英典(滋賀)	木宮 和彦(静岡)
○北岡 秀二(徳島)	久世 公堯(比例)	杳掛 哲男(石川)
○倉田 寛之(千葉)	○小山 孝雄(比例)	河本 三郎(兵庫)
○鴻池 祥肇(兵庫)	佐々木 満(秋田)	佐藤 静雄(福島)
○佐藤 泰三(埼玉)	斎藤 文夫(神奈川)	坂野 重信(鳥取)
山東 昭子(比例)	志村 哲良(山梨)	○清水 嘉与子(比例)
清水 達雄(比例)	○塩崎 恭久(愛媛)	下稻葉 耕吉(比例)
○陣内 孝雄(佐賀)	○須藤 良太郎(比例)	鈴木 栄治(東京)
鈴木 省吾(福島)	○鈴木 政二(愛知)	鈴木 貞敏(山形)
○世耕 政隆(和歌山)	関根 則之(埼玉)	田沢 智治(比例)
高木 正明(北海道)	○竹山 裕(静岡)	○武見 敬三(比例)
○谷川 秀善(大阪)	坪井 一字(大阪)	○中島 真人(山梨)
中曾根 弘文(群馬)	○中原 爽(比例)	永田 良雄(富山)

○長峯 基 (宮崎)	榑崎 泰昌 (比例)	○成瀬 守重 (比例)
○西田 吉宏 (京都)	野沢 太三 (比例)	野間 赳 (愛媛)
野村 五男 (茨城)	南野 知恵子 (比例)	○橋本 聖子 (比例)
○馳 浩 (石川)	服部 三男雄 (奈良)	○林 芳正 (山口)
林田 悠紀夫 (京都)	○平田 耕一 (三重)	二木 秀夫 (山口)
○保坂 三蔵 (東京)	真島 一男 (新潟)	○真鍋 賢二 (香川)
前田 勲男 (和歌山)	松浦 功 (比例)	松浦 孝治 (徳島)
松谷 蒼一郎 (長崎)	○松村 龍二 (福井)	○三浦 一水 (熊本)
○溝手 顕正 (広島)	宮崎 秀樹 (比例)	宮澤 弘 (広島)
村上 正邦 (比例)	守住 有信 (熊本)	森山 眞弓 (栃木)
矢野 哲朗 (栃木)	山崎 正昭 (福井)	○山本 一太 (群馬)
○依田 智治 (比例)	○吉川 芳男 (新潟)	吉村 剛太郎 (福岡)

## 【平成会】

(68名)

○足立 良平 (比例)	○阿曾田 清 (熊本)	荒木 清寛 (愛知)
○石井 一二 (兵庫)	○石田 美栄 (岡山)	泉 信也 (比例)
○市川 一朗 (宮城)	猪熊 重二 (比例)	○今泉 昭 (比例)
○岩瀬 良三 (千葉)	○魚住 裕一郎 (東京)	牛嶋 正 (比例)
○海野 義孝 (比例)	○小川 勝也 (北海道)	及川 順郎 (比例)
大久保 直彦 (比例)	○大森 礼子 (比例)	○加藤 修一 (比例)
風間 昶 (北海道)	片上 公人 (兵庫)	勝木 健司 (比例)
北澤 俊美 (長野)	釘宮 磐 (大分)	○小林 元 (茨城)
○小山 峰男 (長野)	○木暮 山人 (比例)	○木庭 健太郎 (福岡)
○白浜 一良 (大阪)	○菅川 健二 (広島)	○鈴木 正孝 (静岡)
○田浦 直 (長崎)	○田村 秀昭 (比例)	○高野 博師 (埼玉)
○高橋 令則 (岩手)	武田 節子 (比例)	都築 讓 (愛知)
続 訓弘 (比例)	○常田 享詳 (鳥取)	鶴岡 洋 (比例)
○寺崎 昭久 (比例)	寺澤 芳男 (比例)	○戸田 邦司 (比例)
○友部 達夫 (比例)	直嶋 正行 (比例)	永野 茂門 (比例)
○西川 玲子 (神奈川)	長谷川 清 (比例)	○長谷川 道郎 (新潟)
○畑 恵 (比例)	浜四津 敏子 (東京)	○林 久美子 (比例)
○林 寛子 (比例)	平井 卓志 (香川)	○平田 健二 (岐阜)

平野 貞夫 (高 知)	広中 和歌子 (比 例)	○福本 潤一 (比 例)
○星野 朋市 (比 例)	○益田 洋介 (比 例)	○水島 裕 (比 例)
○山崎 力 (青 森)	山崎 順子 (比 例)	山下 栄一 (大 阪)
○山本 保 (愛 知)	横尾 和伸 (福 岡)	○吉田 之久 (奈 良)
○和田 洋子 (福 島)	○渡辺 孝男 (比 例)	

### 【日本社会党・護憲民主連合】

(39名)

青木 薪次 (静 岡)	赤桐 操 (千 葉)	○朝日 俊弘 (比 例)
○伊藤 基隆 (比 例)	一井 淳治 (岡 山)	今井 澄 (長 野)
及川 一夫 (比 例)	大渊 絹子 (新 潟)	大脇 雅子 (比 例)
○梶原 敬義 (大 分)	上山 和人 (鹿 児 島)	萱野 茂 (比 例)
川橋 幸子 (比 例)	○菅野 壽 (比 例)	○久保 亘 (鹿 児 島)
○日下部 禧代子 (比 例)	栗原 君子 (広 島)	○齋藤 勁 (神 奈 川)
志苦 裕 (比 例)	○清水 澄子 (比 例)	○菅野 久光 (北 海 道)
鈴木 和美 (比 例)	瀬谷 英行 (埼 玉)	○竹村 泰子 (比 例)
○谷本 巍 (比 例)	千葉 景子 (神 奈 川)	○角田 義一 (群 馬)
○照屋 寛徳 (冲 縄)	渊上 貞雄 (比 例)	○前川 忠夫 (比 例)
○松前 達郎 (比 例)	○三重野 栄子 (福 岡)	峰崎 直樹 (北 海 道)
○村沢 牧 (長 野)	矢田部 理 (茨 城)	山口 哲夫 (比 例)
山本 正和 (比 例)	渡辺 四郎 (福 岡)	藁科 満治 (比 例)

### 【日本共産党】

(14名)

○阿部 幸代 (埼 玉)	有働 正治 (比 例)	上田 耕一郎 (東 京)
○緒方 靖夫 (東 京)	○笠井 亮 (比 例)	聽濤 弘 (比 例)
○須藤 美也子 (比 例)	立木 洋 (比 例)	西山 登紀子 (京 都)
○橋本 敦 (比 例)	○筆坂 秀世 (比 例)	○山下 芳生 (大 阪)
吉岡 吉典 (比 例)	○吉川 春子 (比 例)	

### 【新緑風会】

(5名)

○国井 正幸 (栃 木)	小島 慶三 (比 例)	○笹野 貞子 (京 都)
--------------	-------------	--------------

武田 邦太郎 (比 例)      本岡 昭次 (兵 庫)

### 【参議院フォーラム】

(4 名)

椎名 素夫 (岩 手)      ○末広 真樹子 (愛 知)      ○田 英夫 (東 京)  
中尾 則幸 (北海道)

### 【二院クラブ】

(4 名)

○佐藤 道夫 (比 例)      島袋 宗康 (沖 縄)      西川 潔 (大 阪)  
山田 俊昭 (比 例)

### 【新党さきがけ】

(3 名)

○奥村 展三 (滋 賀)      ○堂本 暁子 (比 例)      ○水野 誠一 (比 例)

### 【平心会】

(2 名)

江本 孟紀 (比 例)      ○田村 公平 (高 知)

### 【各派に属しない議員】

(2 名)

斎藤 十朗 (三 重)      松尾 官平 (青 森)

## 4 議員の異動

第134回国会終了日（平成7年12月15日）以降における議員の異動である。

### ○所属会派異動・会派所属

本岡 昭次君 (参フ・兵庫) 8. 1. 9 参議院フォーラムを退会、新緑風会へ入会



## 5 委員会及び調査会等委員一覧

(初回開会日現在)

### 【内閣委員会】

(19名)

委員長	宮崎	秀樹 (自民)	岡野	裕 (自民)	永野	茂門 (平成)
理事	板垣	正 (自民)	鈴木	栄治 (自民)	萱野	茂 (社会)
理事	真島	一男 (自民)	村上	正邦 (自民)	角田	義一 (社会)
理事	吉田	之久 (平成)	依田	智治 (自民)	笠井	亮 (共産)
理事	齋藤	勁 (社会)	大久保	直彦 (平成)	聽濤	弘 (共産)
	岩崎	純三 (自民)	鈴木	正孝 (平成)		(8. 1. 12 現在)
	海老原	義彦 (自民)	友部	達夫 (平成)		

### 【地方行政委員会】

(19名)

委員長	竹山	裕 (自民)	真鍋	賢二 (自民)	志苦	裕 (社会)
理事	鎌田	要人 (自民)	松浦	功 (自民)	山口	哲夫 (社会)
理事	溝手	顕正 (自民)	山本	一太 (自民)	有働	正治 (共産)
理事	続	訓弘 (平成)	岩瀬	良三 (平成)	西川	潔 (二院)
理事	渡辺	四郎 (社会)	小川	勝也 (平成)	田村	公平 (平心)
	関根	則之 (自民)	小山	峰男 (平成)		(8. 1. 12 現在)
	谷川	秀善 (自民)	和田	洋子 (平成)		

### 【法務委員会】

(19名)

委員長	及川	順郎 (平成)	下稲葉	耕吉 (自民)	菅野	壽 (社会)
理事	志村	哲良 (自民)	鈴木	省吾 (自民)	千葉	景子 (社会)
理事	野村	五男 (自民)	中原	爽 (自民)	本岡	昭次 (新緑)
理事	平野	貞夫 (平成)	林田	悠紀夫 (自民)	田	英夫 (参フ)
理事	橋本	敦 (共産)	魚住	裕一郎 (平成)	斎藤	十朗 (無)
	岩永	浩美 (自民)	大森	礼子 (平成)		(8. 1. 12 現在)
	遠藤	要 (自民)	山崎	順子 (平成)		

### 【外務委員会】

(19名)

委員長	木庭	健太郎 (平成)	武見	敬三 (自民)	青木	薪次 (社会)
理事	笠原	潤一 (自民)	成瀬	守重 (自民)	照屋	寛徳 (社会)
理事	野沢	太三 (自民)	宮澤	弘 (自民)	立木	洋 (共産)
理事	寺澤	芳男 (平成)	矢野	哲朗 (自民)	武田	邦太郎 (新緑)
理事	川橋	幸子 (社会)	田村	秀昭 (平成)	佐藤	道夫 (二院)
	大木	浩 (自民)	高野	博師 (平成)		(8. 1. 12 現在)
	田沢	智治 (自民)	畑	恵 (平成)		

## 【大蔵委員会】

(22名)

委員長	片山 虎之助 (自民)	金田 勝年 (自民)	益田 洋介 (平成)
理事	石川 弘 (自民)	佐藤 泰三 (自民)	渡辺 孝男 (平成)
理事	榎崎 泰昌 (自民)	清水 達雄 (自民)	大脇 雅子 (社会)
理事	牛嶋 正 (平成)	須藤 良太郎 (自民)	久保 亘 (社会)
理事	直嶋 正行 (平成)	西田 吉宏 (自民)	鈴木 和美 (社会)
理事	峰崎 直樹 (社会)	猪熊 重二 (平成)	吉岡 吉典 (共産)
	上杉 光弘 (自民)	海野 義孝 (平成)	(8. 1. 12 現在)
	大河原太一郎 (自民)	白浜 一良 (平成)	

## 【文教委員会】

(19名)

委員長	小野 清子 (自民)	釜本 邦茂 (自民)	上山 和人 (社会)
理事	木宮 和彦 (自民)	世耕 政隆 (自民)	竹村 泰子 (社会)
理事	森山 眞弓 (自民)	馳 浩 (自民)	阿部 幸代 (共産)
理事	山下 栄一 (平成)	石田 美栄 (平成)	堂本 暁子 (さき)
理事	三重野 栄子 (社会)	菅川 健二 (平成)	江本 孟紀 (平心)
	阿部 正俊 (自民)	浜四津 敏子 (平成)	(8. 1. 12 現在)
	井上 裕 (自民)	林 寛子 (平成)	

## 【厚生委員会】

(19名)

委員長	今井 澄 (社会)	塩崎 恭久 (自民)	田浦 直 (平成)
理事	石井 道子 (自民)	高木 正明 (自民)	水島 裕 (平成)
理事	大島 慶久 (自民)	中島 眞人 (自民)	山本 保 (平成)
理事	釘宮 磐 (平成)	長峯 基 (自民)	梶原 敬義 (社会)
理事	朝日 俊弘 (社会)	南野 知恵子 (自民)	西山 登紀子 (共産)
	尾辻 秀久 (自民)	勝木 健司 (平成)	(8. 1. 12 現在)
	清水 嘉与子 (自民)	木暮 山人 (平成)	

## 【農林水産委員会】

(21名)

委員長	鈴木 貞敏 (自民)	浦田 勝 (自民)	高橋 令則 (平成)
理事	青木 幹雄 (自民)	岡部 三郎 (自民)	常田 享詳 (平成)
理事	服部 三男雄 (自民)	佐藤 静雄 (自民)	菅野 久光 (社会)
理事	風間 昶 (平成)	松村 龍二 (自民)	谷本 巍 (社会)
理事	都築 譲 (平成)	三浦 一水 (自民)	須藤 美也子 (共産)
理事	村沢 牧 (社会)	阿曾田 清 (平成)	国井 正幸 (新緑)
	井上 吉夫 (自民)	北澤 俊美 (平成)	島袋 宗康 (二院)
			(8. 1. 12 現在)

## 【商工委員会】

(19名)

委員長	沓掛	哲男 (自民)	坂野	重信 (自民)	一井	淳治 (社会)
理事	久世	公堯 (自民)	中曾根	弘文 (自民)	前川	忠夫 (社会)
理事	野間	赴 (自民)	林	芳正 (自民)	山下	芳生 (共産)
理事	荒木	清寛 (平成)	平田	耕一 (自民)	小島	慶三 (新緑)
理事	薬科	満治 (社会)	加藤	修一 (平成)	松尾	官平 (無)
	倉田	寛之 (自民)	長谷川	清 (平成)		(8. 1. 12 現在)
	斎藤	文夫 (自民)	平田	健二 (平成)		

## 【運輸委員会】

(19名)

委員長	寺崎	昭久 (平成)	鴻池	祥肇 (自民)	渊上	貞雄 (社会)
理事	河本	三郎 (自民)	鈴木	政二 (自民)	矢田部	理 (社会)
理事	松浦	孝治 (自民)	二木	秀夫 (自民)	筆坂	秀世 (共産)
理事	横尾	和伸 (平成)	吉川	芳男 (自民)	椎名	素夫 (参フ)
理事	瀬谷	英行 (社会)	泉	信也 (平成)	中尾	則幸 (参フ)
	鹿熊	安正 (自民)	戸田	邦司 (平成)		(8. 1. 12 現在)
	亀谷	博昭 (自民)	平井	卓志 (平成)		

## 【通信委員会】

(19名)

委員長	及川	一夫 (社会)	河本	英典 (自民)	林	久美子 (平成)
理事	岡	利定 (自民)	北岡	秀二 (自民)	伊藤	基隆 (社会)
理事	陣内	孝雄 (自民)	保坂	三蔵 (自民)	上田	耕一郎 (共産)
理事	広中	和歌子 (平成)	守住	有信 (自民)	山田	俊昭 (二院)
理事	松前	達郎 (社会)	小林	元 (平成)	水野	誠一 (さき)
	加藤	紀文 (自民)	鶴岡	洋 (平成)		(8. 1. 12 現在)
	景山	俊太郎 (自民)	西川	玲子 (平成)		

## 【労働委員会】

(19名)

委員長	足立	良平 (平成)	佐々木	満 (自民)	日下部	禧代子 (社会)
理事	坪井	一字 (自民)	山東	昭子 (自民)	栗原	君子 (社会)
理事	松谷	蒼一郎 (自民)	前田	勲男 (自民)	吉川	春子 (共産)
理事	武田	節子 (平成)	吉村	剛太郎 (自民)	笹野	貞子 (新緑)
理事	清水	澄子 (社会)	石井	一二 (平成)	末広	真樹子 (参フ)
	狩野	安 (自民)	今泉	昭 (平成)		(8. 1. 12 現在)
	小山	孝雄 (自民)	星野	朋市 (平成)		

## 【建設委員会】

(19名)

委員長	永田	良雄 (自民)	上野	公成 (自民)	山崎	力 (平成)
理事	石渡	清元 (自民)	大野	明 (自民)	赤桐	操 (社会)
理事	太田	豊秋 (自民)	橋本	聖子 (自民)	大淵	絹子 (社会)
理事	片上	公人 (平成)	山崎	正昭 (自民)	山本	正和 (社会)
理事	緒方	靖夫 (共産)	市川	一朗 (平成)	奥村	展三 (さき)
	井上	孝 (自民)	長谷川	道郎 (平成)		(8. 1. 12 現在)
	岩井	國臣 (自民)	福本	潤一 (平成)		

## 【予算委員会】

(45名)

委員長	井上	裕 (自民)	河本	三郎 (自民)	鈴木	正孝 (平成)
理事	上野	公成 (自民)	坂野	重信 (自民)	都築	謙 (平成)
理事	斎藤	文夫 (自民)	武見	敬三 (自民)	直嶋	正行 (平成)
理事	西田	吉宏 (自民)	谷川	秀善 (自民)	益田	洋介 (平成)
理事	前田	勲男 (自民)	野沢	太三 (自民)	横尾	和伸 (平成)
理事	泉	信也 (平成)	野村	五男 (自民)	大脇	雅子 (社会)
理事	白浜	一良 (平成)	服部	三男雄 (自民)	川橋	幸子 (社会)
理事	田村	秀昭 (平成)	真鍋	賢二 (自民)	日下部	禧代子 (社会)
理事	山本	正和 (社会)	松谷	蒼一郎 (自民)	竹村	泰子 (社会)
理事	有働	正治 (共産)	依田	智治 (自民)	峰崎	直樹 (社会)
	阿部	正俊 (自民)	荒木	清寛 (平成)	薬科	満治 (社会)
	石井	道子 (自民)	岩瀬	良三 (平成)	上田	耕一郎 (共産)
	板垣	正 (自民)	海野	義孝 (平成)	緒方	靖夫 (共産)
	上杉	光弘 (自民)	大森	礼子 (平成)	小島	慶三 (新緑)
	久世	公堯 (自民)	加藤	修一 (平成)	島袋	宗康 (二院)
						(8. 1. 12 現在)

## 【決算委員会】

(30名)

委員長	浦田	勝 (自民)	笠原	潤一 (自民)	寺澤	芳男 (平成)
理事	大木	浩 (自民)	清水	嘉与子 (自民)	山下	栄一 (平成)
理事	佐藤	泰三 (自民)	陣内	孝雄 (自民)	朝日	俊弘 (社会)
理事	清水	達雄 (自民)	中島	真人 (自民)	伊藤	基隆 (社会)
理事	星野	朋市 (平成)	長峯	基 (自民)	今井	澄 (社会)
理事	山崎	順子 (平成)	松村	龍二 (自民)	栗原	君子 (社会)
理事	筆坂	秀世 (共産)	守住	有信 (自民)	山口	哲夫 (社会)
	岩井	國臣 (自民)	牛嶋	正 (平成)	国井	正幸 (新緑)
	海老原	義彦 (自民)	武田	節子 (平成)	中尾	則幸 (参フ)
	景山	俊太郎 (自民)	続	訓弘 (平成)	水野	誠一 (さき)
						(8. 1. 12 現在)

## 【議院運営委員会】

(25名)

委員長	志苦	裕 (社会)	釜本	邦茂 (自民)	小川	勝也 (平成)
理事	下稲葉	耕吉 (自民)	木宮	和彦 (自民)	風間	昶 (平成)
理事	鈴木	栄治 (自民)	北岡	秀二 (自民)	長谷川	道郎 (平成)
理事	山崎	正昭 (自民)	鈴木	政二 (自民)	林	久美子 (平成)
理事	猪熊	重二 (平成)	中原	爽 (自民)	齋藤	勁 (社会)
理事	北澤	俊美 (平成)	林	芳正 (自民)	鈴木	和美 (社会)
理事	角田	義一 (社会)	保坂	三蔵 (自民)	須藤	美也子 (共産)
理事	吉岡	吉典 (共産)	山本	一太 (自民)		(8. 1. 11 現在)
	金田	勝年 (自民)	阿曾田	清 (平成)		

## 〔庶務関係小委員会〕

(15名)

小委員長	鈴木	和美 (社会)				
	金田	勝年 (自民)	中原	爽 (自民)	林	久美子 (平成)
	釜本	邦茂 (自民)	山崎	正昭 (自民)	齋藤	勁 (社会)
	北岡	秀二 (自民)	阿曾田	清 (平成)	角田	義一 (社会)
	下稲葉	耕吉 (自民)	猪熊	重二 (平成)	吉岡	吉典 (共産)
	鈴木	栄治 (自民)	北澤	俊美 (平成)		(8. 1. 11 現在)

※ 8. 1. 12 小委員長に大木浩君 (自民) が選任された。

## 〔図書館運営小委員会〕

(15名)

小委員長	風間	昶 (平成)				
	下稲葉	耕吉 (自民)	山崎	正昭 (自民)	齋藤	勁 (社会)
	鈴木	栄治 (自民)	山本	一太 (自民)	鈴木	和美 (社会)
	鈴木	政二 (自民)	猪熊	重二 (平成)	角田	義一 (社会)
	林	芳正 (自民)	北澤	俊美 (平成)	吉岡	吉典 (共産)
	保坂	三蔵 (自民)	長谷川	道郎 (平成)		(8. 1. 11 現在)

## 【懲罰委員会】

(10名)

委員長	永野	茂門 (平成)	佐々木	満 (自民)	立木	洋 (共産)
理事	井上	吉夫 (自民)	宮澤	弘 (自民)	田	英夫 (参フ)
理事	林	寛子 (平成)	吉田	之久 (平成)		(召集日現在)
	遠藤	要 (自民)	瀬谷	英行 (社会)		

## 【科学技術特別委員会】

(20名)

委員長	長谷川	清 (平成)	杓掛	哲男 (自民)	山崎	力 (平成)
理事	鹿熊	安正 (自民)	河本	三郎 (自民)	峰崎	直樹 (社会)
理事	吉川	芳男 (自民)	志村	哲良 (自民)	山本	正和 (社会)
理事	石田	美栄 (平成)	榎崎	泰昌 (自民)	阿部	幸代 (共産)
理事	川橋	幸子 (社会)	松村	龍二 (自民)	立木	洋 (共産)
	海老原	義彦 (自民)	友部	達夫 (平成)	佐藤	道夫 (二院)
	岡部	三郎 (自民)	林	寛子 (平成)		(8. 1. 11 現在)

## 【環境特別委員会】

(20名)

委員長	大淵	絹子 (社会)	佐藤	泰三 (自民)	広中	和歌子 (平成)
理事	河本	英典 (自民)	長峯	基 (自民)	和田	洋子 (平成)
理事	野村	五男 (自民)	西田	吉宏 (自民)	朝日	俊弘 (社会)
理事	釘宮	磐 (平成)	野間	赳 (自民)	矢田部	理 (社会)
理事	竹村	泰子 (社会)	馳	浩 (自民)	有働	正治 (共産)
	石川	弘 (自民)	足立	良平 (平成)	中尾	則幸 (参フ)
	鴻池	祥肇 (自民)	畑	恵 (平成)		(8. 1. 11 現在)

## 【災害対策特別委員会】

(20名)

委員長	須藤	良太郎 (自民)	鎌田	要人 (自民)	長谷川	道郎 (平成)
理事	松浦	孝治 (自民)	清水	達雄 (自民)	横尾	和伸 (平成)
理事	松谷	蒼一郎 (自民)	竹山	裕 (自民)	赤桐	操 (社会)
理事	北澤	俊美 (平成)	依田	智治 (自民)	渡辺	四郎 (社会)
理事	村沢	牧 (社会)	市川	一朗 (平成)	山下	芳生 (共産)
	岩井	國臣 (自民)	田浦	直 (平成)	椎名	素夫 (参フ)
	釜本	邦茂 (自民)	戸田	邦司 (平成)		(8. 1. 11 現在)

## 【選挙制度に関する特別委員会】

(20名)

委員長	木暮	山人 (平成)	鈴木	貞敏 (自民)	水島	裕 (平成)
理事	岡	利定 (自民)	関根	則之 (自民)	山本	保 (平成)
理事	松浦	功 (自民)	中原	爽 (自民)	一井	淳治 (社会)
理事	石井	一二 (平成)	村上	正邦 (自民)	鈴木	和美 (社会)
理事	朝日	俊弘 (社会)	森山	眞弓 (自民)	橋本	敦 (共産)
	片山	虎之助 (自民)	勝木	健司 (平成)	笹野	貞子 (新緑)
	下稲葉	耕吉 (自民)	平野	貞夫 (平成)		(8. 1. 11 現在)

## 【沖縄及び北方問題に関する特別委員会】

(20名)

委員長	成瀬	守重 (自民)	楢崎	泰昌 (自民)	齋藤	勁 (社会)
理事	木宮	和彦 (自民)	橋本	聖子 (自民)	照屋	寛徳 (社会)
理事	坪井	一字 (自民)	三浦	一水 (自民)	橋本	敦 (共産)
理事	風間	昶 (平成)	加藤	修一 (平成)	武田	邦太郎 (新緑)
理事	谷本	巍 (社会)	高野	博師 (平成)	島袋	宗康 (二院)
	板垣	正 (自民)	福本	潤一 (平成)	奥村	展三 (さき)
	尾辻	秀久 (自民)	星野	朋市 (平成)		(8. 1. 11 現在)

## 【地方分権及び規制緩和に関する特別委員会】

(20名)

委員長	浜四津	敏子 (平成)	北岡	秀二 (自民)	菅川	健二 (平成)
理事	斎藤	文夫 (自民)	久世	公堯 (自民)	続	訓弘 (平成)
理事	服部	三男雄 (自民)	陣内	孝雄 (自民)	今井	澄 (社会)
理事	勝木	健司 (平成)	谷川	秀善 (自民)	上山	和人 (社会)
理事	齋藤	勁 (社会)	野沢	太三 (自民)	吉川	春子 (共産)
	阿部	正俊 (自民)	小川	勝也 (平成)	末広	真樹子 (参フ)
	亀谷	博昭 (自民)	小山	峰男 (平成)		(8. 1. 11 現在)

## 【中小企業対策特別委員会】

(20名)

委員長	二木	秀夫 (自民)	小山	孝雄 (自民)	平田	健二 (平成)
理事	石渡	清元 (自民)	塩崎	恭久 (自民)	渡辺	孝男 (平成)
理事	中曽根	弘文 (自民)	平田	耕一 (自民)	齋藤	勁 (社会)
理事	今泉	昭 (平成)	真鍋	賢二 (自民)	前川	忠夫 (社会)
理事	三重野	栄子 (社会)	阿曾田	清 (平成)	西山	登紀子 (共産)
	大木	浩 (自民)	武田	節子 (平成)	国井	正幸 (新緑)
	景山	俊太郎 (自民)	西川	玲子 (平成)		(8. 1. 11 現在)

## 【国会等の移転に関する特別委員会】

(20名)

委員長	菅野	久光 (社会)	鈴木	政二 (自民)	寺崎	昭久 (平成)
理事	下稲葉	耕吉 (自民)	中曽根	弘文 (自民)	山崎	順子 (平成)
理事	山崎	正昭 (自民)	保坂	三蔵 (自民)	山下	栄一 (平成)
理事	広中	和歌子 (平成)	真島	一男 (自民)	渊上	貞雄 (社会)
理事	瀬谷	英行 (社会)	矢野	哲朗 (自民)	緒方	靖夫 (共産)
	坂野	重信 (自民)	及川	順郎 (平成)	末広	真樹子 (参フ)
	鈴木	栄治 (自民)	片上	公人 (平成)		(8. 1. 11 現在)

## 【国際問題に関する調査会】

(25名)

会 長	林田 悠紀夫 (自民)	木宮 和彦 (自民)	永野 茂門 (平成)
理 事	板垣 正 (自民)	塩崎 恭久 (自民)	益田 洋介 (平成)
理 事	笠原 潤一 (自民)	鈴木 貞敏 (自民)	萱野 茂 (社会)
理 事	田村 秀昭 (平成)	馳 浩 (自民)	志苦 裕 (社会)
理 事	直嶋 正行 (平成)	林 芳正 (自民)	清水 澄子 (社会)
理 事	松前 達郎 (社会)	山本 一太 (自民)	笠井 亮 (共産)
理 事	上田 耕一郎 (共産)	泉 信也 (平成)	田 英夫 (参フ)
	尾辻 秀久 (自民)	木庭 健太郎 (平成)	(8. 1. 12 現在)
	岡野 裕 (自民)	高橋 令則 (平成)	

## 【国民生活・経済に関する調査会】

(25名)

会 長	鶴岡 洋 (平成)	大野 明 (自民)	木暮 山人 (平成)
理 事	太田 豊秋 (自民)	金田 勝年 (自民)	林 久美子 (平成)
理 事	清水 嘉与子 (自民)	鈴木 省吾 (自民)	日下部禧代子 (社会)
理 事	牛嶋 正 (平成)	中島 真人 (自民)	栗原 君子 (社会)
理 事	片上 公人 (平成)	橋本 聖子 (自民)	三重野 栄子 (社会)
理 事	菅野 壽 (社会)	平田 耕一 (自民)	笹野 貞子 (新緑)
理 事	聴濤 弘 (共産)	三浦 一水 (自民)	水野 誠一 (さき)
	石井 道子 (自民)	魚住 裕一郎 (平成)	(8. 1. 12 現在)
	大島 慶久 (自民)	小林 元 (平成)	

## 【行財政機構及び行政監察に関する調査会】

(25名)

会 長	井上 孝 (自民)	亀谷 博昭 (自民)	平野 貞夫 (平成)
理 事	上野 公成 (自民)	小山 孝雄 (自民)	伊藤 基隆 (社会)
理 事	守住 有信 (自民)	佐々木 満 (自民)	千葉 景子 (社会)
理 事	石田 美栄 (平成)	武見 敬三 (自民)	角田 義一 (社会)
理 事	都築 譲 (平成)	溝手 顕正 (自民)	小島 慶三 (新緑)
理 事	大脇 雅子 (社会)	宮澤 弘 (自民)	中尾 則幸 (参フ)
理 事	筆坂 秀世 (共産)	足立 良平 (平成)	山田 俊昭 (二院)
	井上 吉夫 (自民)	猪熊 重二 (平成)	(召集日現在)
	石渡 清元 (自民)	常田 享詳 (平成)	



## 【政治倫理審査会】

(15名)

会 長	岩崎	純三 (自民)	大野	明 (自民)	鶴岡	洋 (平成)
幹 事	宮澤	弘 (自民)	岡部	三郎 (自民)	吉田	之久 (平成)
幹 事	平井	卓志 (平成)	真鍋	賢二 (自民)	及川	一夫 (社会)
幹 事	矢田部	理 (社会)	松浦	功 (自民)	千葉	景子 (社会)
	板垣	正 (自民)	大久保	直彦 (平成)	橋本	敦 (共産)

(召集日現在)

## 【参議院制度改革検討会】

(11名)

座 長	前田	勲男 (自民)	猪熊	重二 (平成)	薬科	満治 (社会)
	上杉	光弘 (自民)	続	訓弘 (平成)	吉川	春子 (共産)
	斎藤	文夫 (自民)	永野	茂門 (平成)	椎名	素夫 (参フ)
	下稲葉	耕吉 (自民)	及川	一夫 (社会)		(召集日現在)

# 1 本会議審議経過

○平成8年1月11日（木）

開 会 午前10時1分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、科学技術振興に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る科学技術特別委員会、公害及び環境保全に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る環境特別委員会、災害に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る災害対策特別委員会、選挙制度に関する調査のため委員20名から成る選挙制度に関する特別委員会、沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る沖縄及び北方問題に関する特別委員会、中小企業に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る中小企業対策特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、地方分権の推進及び規制緩和に関する調査のため委員20名から成る地方分権及び規制緩和に関する特別委員会、国会等の移転に関する調査のため委員20名から成る国会等の移転に関する特別委員会を設置することに決し、議長は、特別委員を指名した。

事務総長辞任の件

本件は、これを許可することに決した。

事務総長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は黒澤隆雄君を指名した。

休 憩 午前10時6分

再 開 午後3時21分

日程第2 会期の件

本件は、3日間とすることに決した。

議長は、本日村山内閣総理大臣から内閣は総辞職することに決した旨の通知に接したことを報告した。

内閣総理大臣の指名

本件は、記名投票の結果（投票総数251、過半数126）、衆議院議員橋本龍太郎君が158票をもって指名された。

散 会 午後3時48分

○平成8年1月12日（金）

開 会 午前11時1分

日程第1 委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続することに決した。

**内閣委員会**

国家行政組織及び国家公務員制度等に関する調査

国の防衛に関する調査

**地方行政委員会**

地方行政の改革に関する調査

**法務委員会**

検察及び裁判の運営等に関する調査

**外務委員会**

国際情勢等に関する調査

**大蔵委員会**

租税及び金融等に関する調査

**文教委員会**

教育、文化及び学術に関する調査

**厚生委員会**

社会保障制度等に関する調査

**農林水産委員会**

農林水産政策に関する調査

**商工委員会**

産業貿易及び経済計画等に関する調査

**運輸委員会**

運輸事情等に関する調査

**逓信委員会**

郵政事業、通信、放送及び電波等に関する調査

**労働委員会**

労働問題に関する調査

**建設委員会**

建設事業及び建設諸計画等に関する調査

**予算委員会**

予算の執行状況に関する調査

## 決算委員会

平成4年度一般会計歳入歳出決算、平成4年度特別会計歳入歳出決算、平成4年度国税収納金整理資金受払計算書、平成4年度政府関係機関決算書

平成4年度国有財産増減及び現在額総計算書

平成4年度国有財産無償貸付状況総計算書

平成5年度一般会計歳入歳出決算、平成5年度特別会計歳入歳出決算、平成5年度国税収納金整理資金受払計算書、平成5年度政府関係機関決算書

平成5年度国有財産増減及び現在額総計算書

平成5年度国有財産無償貸付状況総計算書

国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

## 議院運営委員会

議院及び国立国会図書館の運営に関する件

## 科学技術特別委員会

科学技術振興対策樹立に関する調査

## 環境特別委員会

公害及び環境保全対策樹立に関する調査

## 災害対策特別委員会

災害対策樹立に関する調査

## 選挙制度に関する特別委員会

選挙制度に関する調査

## 沖縄及び北方問題に関する特別委員会

沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査

## 地方分権及び規制緩和に関する特別委員会

地方分権の推進及び規制緩和に関する調査

## 中小企業対策特別委員会

中小企業対策樹立に関する調査

## 国会等の移転に関する特別委員会

国会等の移転に関する調査

## 国際問題に関する調査会

国際問題に関する調査

## 国民生活・経済に関する調査会

国民生活・経済に関する調査

散 会 午前11時2分

# 1 委員会審議経過

## 【内閣委員会】

- 平成8年1月12日（金）（第1回）
  - 理事の補欠選任を行った。
  - 国家行政組織及び国家公務員制度等に関する調査並びに国の防衛に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
  - 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

## 【地方行政委員会】

- 平成8年1月12日（金）（第1回）
  - 地方行政の改革に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
  - 閉会中に委員派遣を行うことを決定した。

## 【法務委員会】

- 平成8年1月12日（金）（第1回）
  - 検察及び裁判の運営等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

## 【外務委員会】

- 平成8年1月12日（金）（第1回）
  - 理事の補欠選任を行った。
  - 国際情勢等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

## 【大蔵委員会】

- 平成8年1月12日（金）（第1回）
  - 租税及び金融等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

## 【文教委員会】

- 平成8年1月12日（金）（第1回）
  - 教育、文化及び学術に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定

した。

### 【厚生委員会】

○平成8年1月12日（金）（第1回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 社会保障制度等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

### 【農林水産委員会】

○平成8年1月12日（金）（第1回）

- 農林水産政策に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

### 【商工委員会】

○平成8年1月12日（金）（第1回）

- 産業貿易及び経済計画等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

### 【運輸委員会】

○平成8年1月12日（金）（第1回）

- 運輸事情等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

### 【通信委員会】

○平成8年1月12日（金）（第1回）

- 郵政事業、通信、放送及び電波等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中に委員派遣を行うことを決定した。

### 【労働委員会】

○平成8年1月12日（金）（第1回）

- 労働問題に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

## 【建設委員会】

○平成8年1月12日（金）（第1回）

- 建設事業及び建設諸計画等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

## 【予算委員会】

○平成8年1月12日（金）（第1回）

- 予算の執行状況に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

## 【決算委員会】

### （1）審議概観

〔平成4、5年度決算外2件の審査〕

平成4年度決算及び国有財産関係2件は、第129回国会の召集日である平成6年1月31日に提出された。4年度決算は、第131回国会の6年12月2日の本会議において大蔵大臣からその概要報告を受け、質疑を行った後、同日、委員会に付託された（4年度決算の概要については『第131回国会審議概要』160ページ参照）。

平成5年度決算及び国有財産関係2件は、第132回国会の召集日である平成7年1月20日に提出された。5年度決算は、7年2月9日の本会議において大蔵大臣からその概要報告を受け、質疑を行った後、同日、委員会に付託された（5年度決算の概要については『第132回国会審議概要』332ページ参照）。

委員会においては、4年度決算外2件及び5年度決算外2件を一括して審査することとし、第132回国会において全般的質疑が2回行われたほか、第134回国会までに省庁別審査が9回行われた。

第134回国会閉会後には、7年12月26日の委員会において、平成3年度決算に関する警告議決に対して内閣の講じた措置の説明を大蔵大臣から聴取した後、締め括りの総括的質疑（第1回）に入り、内閣総理大臣に対する質疑が行われた。

質疑の主な項目は、①決算の早期提出問題、②会計検査職員の処遇改善、③ODAの効果的・効率的実施、④住専問題の処理、⑤防衛費の後年度負担と軍縮問題、⑥北海道庁の公金不正流用問題、⑦薬害エイズ問題などである。

なお、平成3年度決算に関する警告議決に対して内閣の講じた措置を、警告議決と対比して示すと、次のとおりである。

内閣に対する警告	警告議決に対し内閣の講じた措置
<p>(1) 平成3年度の一般会計税収は、バブル崩壊の影響等により、当初予算額に対し1兆9,500億円の減収となっており、さらに、平成4年度には8兆500億円、平成5年度も7兆1,700億円の減収と、連年にわたり税収決算額が当初予算額を大幅に下回る税収の見積り違いが生じたことにより、その後の財政運営に支障を来していることは誠に遺憾である。</p> <p>政府は、今後、可能な限り正確な経済見通しの策定に努めるとともに、有効な資料の収集や適切な見積り方法により、税収見積りの精度向上に更に努力すべきである。</p>	<p>(1) 政府経済見通しにつきましては、従来から種々の経済指標等を十分に評価、分析してその策定に当たってきたところであります。</p> <p>今後とも、経済情勢等の変化に対応して的確な見通しを策定するよう最善の努力を行ってまいり所存であります。</p> <p>また、毎年度の税収見積もりにつきましては、その時点で判明している課税実績や政府経済見通しに係る諸指標等を基礎に個別税目ごとに、最大限の努力を傾けて見積もっているところであります。</p> <p>税収見積もりの精度向上を図るため、例えば法人税について、主要な大法人に対する聞き取り調査を充実させるほか、特に株、土地の取引につきましては関係業界からヒアリングを行うなどの工夫をしてきたところであります。</p> <p>今後とも、様々な視点から創意工夫を加えてまいり所存であります。</p>
<p>(2) 公立の義務教育諸学校の教職員給与費等に対する国庫負担金について、事業主体である都道府県が教職員の実数や標準定数を誤って算定したことなどにより、連年、過大に交付されていることは誠に遺憾である。</p>	<p>(2) 義務教育費国庫負担金等の過大交付につきましては、関係事務が複雑かつ膨大であることから、教職員の実数や標準定数を誤って算定したことなどにより生じたものであります。過大交付となった都道府県に対しましては、厳重に注意</p>



政府は、義務教育費国庫負担金等の算定誤りの原因を究明し、都道府県に対してこれを踏まえた指導の徹底を図り、今後このような事態が生じないよう関係事務の適正化に努めるべきである。

するとともに、過大交付となった額について返還の措置を講じたところであります。

また、過大交付の再発を防止するため、各都道府県教育委員会に対し、会議及び文書等を通じ、関係事務処理の適正化に努めるよう強く指導を行ったところあります。

今後とも、過大交付の再発を防止するため、会議及び文書等あらゆる機会をとらえて指導をより一層徹底し、義務教育費国庫負担金等の適正な執行に万全を期してまいる所存でございます。

(3) 国民年金の保険料について、収納未済額、不納欠損額が毎年度多額に上っており、殊に、国民健康保険の保険料は納付するが国民年金の保険料は納付しない者が相当数見受けられる状況にあることは、国民年金制度の健全な運営の観点から看過できない。

政府は、国民年金制度に対する国民の理解をなお一層深める努力をするとともに、保険料の収納に当たっては、市町村において国民健康保険との連携を図りつつ国民年金の保険料未納者に対して積極的な納付督促を行うよう指導するなど、国民年金の未納保険料の解消に一層努力すべきである。

(3) 国民年金の未納保険料解消につきましては、従来から催告状の発行、戸別訪問による納付督促等の施策を講じてきたところがございます。

今後とも、国民一人一人の年金を確保するとともに、公的年金制度を健全に運営していくため、国民の理解と信頼を深めるための広報活動を強化充実するとともに、国民健康保険との連帯強化、専任徴収員の活用による積極的な納付督促の実施、口座振替の促進を通じた保険料を納付しやすい環境づくりなど各般の施策を推進することにより、未納保険料の解消におお一層の努力を続けてまいる所存であります。

<p>(4) 我が国に緊急輸入された米の一部に、異物の混入やカビ・異臭等の発生が見られるという事態が生じ、輸入米の安全性に対する国民の不安を生じさせたことは遺憾である。</p> <p>政府は、輸入米の安全性に関して、輸出国に協力を求めるとともに、検疫の強化及び精米、流通等の各段階でのチェックに努め、いやしくも不純物、汚染米が、国民の口に入ることはないよう万全の措置を講ずべきである。</p>	<p>(4) 輸入米の安全性の確保につきましては、平成5年産米の不作に伴う外国産米の緊急輸入に当たり、食糧庁が輸入業者をして、輸出国における船積み前の安全性の確認と、我が国における厚生大臣指定検査機関での検査を実施させ、さらに厚生省も自らが安全性の確認を行い、安全な食糧の供給に万全を期したところであります。</p> <p>ミニマム・アクセスで輸入される外国産米につきましても、御決議の趣旨を踏まえ、所要の措置を講じ、引き続き安全性の確保に万全を期してまいり所存でございます。</p>
<p>(5) 公共工事の入札・契約をめぐるいわゆるゼネコン汚職事件の発生によって、公共事業に対する国民の不信を招いたことは極めて遺憾であり、地方公共団体に対する指導及び建設業界に対する指導監督をはじめとして政府はその責任を厳しく反省すべきである。</p> <p>政府は、建設業界の事業活動の適正化を図るとともに、公共工事の入札・契約手続について透明性・客観性を高めるなどのため、本年1月に策定された「公共事業の入札・契約手続の改善に関する行動計画」に基づき、実効ある改革を行い、もって、公共工事をめぐる不祥事件の再発防止に努め、</p>	<p>(5) 建設業界の事業活動の適正化につきましては、公共工事をめぐる一連の不祥事を踏まえ、建設業法の一部を改正し、監督処分強化などを行うとともに、建設業界に対して倫理綱領の策定や社内管理体制の整備などの指導を行ってきたところであります。</p> <p>また、公共工事の入札・契約制度の改革につきましては、平成5年12月の中央建設業審議会建議及び平成6年1月の「公共事業の入札・契約手続の改善に関する行動計画」に基づき、一般競争方式の本格的な採用などの施策に取り組んでいるところであります。</p> <p>今後は、これらの諸施策の実施</p>

<p>国民の信頼回復に全力を尽くすべきである。</p>	<p>状況について定期的なフォローアップを行い、制度や運用を絶えず見直しつつ、その改善を図ってまいり所存でございます。</p>
<p>(6) 国の補助事業で地方公共団体が発注した公共工事に関して、近年、設計業務を委託された設計コンサルタントの成果物に対する審査が不十分なまま施工された結果、構造物が不安定な状態となっている事例が見受けられることは遺憾である。</p> <p>政府は、設計業務の外部委託に係る設計計算書及び図面等に対する地方公共団体の審査体制が確立されるよう、その指導等に努めるべきである。</p>	<p>(6) 設計業務の外部委託に係る地方公共団体の審査体制の確立につきましては、従来から、当該団体が果たすべき行政責任に十分留意をして、当該団体の適正な管理監督の下に外部委託を行うよう指導してきたところでございます。</p> <p>今後とも、一層適切な外部委託が行われますよう、引き続き必要な措置を講じてまいります。</p>

## (2) 委員会経過

### ○平成7年12月26日（火）（第134回国会閉会後第1回）

- 平成3年度決算についての警告に対する政府の措置について武村大蔵大臣から説明を聴いた。
- 平成4年度決算外2件及び平成5年度決算外2件について村山内閣総理大臣、武村大蔵大臣、矢崎会計検査院長、大蔵省、防衛庁及び厚生省当局に対し質疑を行った。

### ○平成8年1月12日（金）（第1回）

- 国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 平成4年度決算外2件及び平成5年度決算外2件の継続審査要求書を提出することを決定した。
- 平成4年度決算外2件及び平成5年度決算外2件の審査並びに国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査のため政府関係機関等の役職員を閉

会中必要に応じ参考人として出席を求めることを決定した。

## 【議院運営委員会】

○平成8年1月11日（木）（第1回）

○科学技術特別委員会、環境特別委員会、災害対策特別委員会、選挙制度に関する特別委員会、沖縄及び北方問題に関する特別委員会、地方分権及び規制緩和に関する特別委員会、中小企業対策特別委員会及び国会等の移転に関する特別委員会を設置し、委員の会派割当をそれぞれ次のとおりとすることに決定した。

### 科学技術特別委員会

自由民主党・自由国民会議	9人	平成会	5人
日本社会党・護憲民主連合	3人	日本共産党	2人
二院クラブ	1人		計20人

### 環境特別委員会

自由民主党・自由国民会議	9人	平成会	5人
日本社会党・護憲民主連合	4人	日本共産党	1人
参議院フォーラム	1人		計20人

### 災害対策特別委員会

自由民主党・自由国民会議	9人	平成会	6人
日本社会党・護憲民主連合	3人	日本共産党	1人
参議院フォーラム	1人		計20人

### 選挙制度に関する特別委員会

自由民主党・自由国民会議	9人	平成会	6人
日本社会党・護憲民主連合	3人	日本共産党	1人
新緑風会	1人		計20人

### 沖縄及び北方問題に関する特別委員会

自由民主党・自由国民会議	8人	平成会	5人
日本社会党・護憲民主連合	3人	日本共産党	1人
新緑風会	1人	二院クラブ	1人
新党さきがけ	1人		計20人

### 地方分権及び規制緩和に関する特別委員会

自由民主党・自由国民会議	9人	平成会	6人
日本社会党・護憲民主連合	3人	日本共産党	1人
参議院フォーラム	1人		計20人

### 中小企業対策特別委員会

自由民主党・自由国民会議	9人	平成会	6人
日本社会党・護憲民主連合	3人	日本共産党	1人
新緑風会	1人		計20人

### 国会等の移転に関する特別委員会

自由民主党・自由国民会議	9人	平成会	6人
日本社会党・護憲民主連合	3人	日本共産党	1人
参議院フォーラム	1人		計20人

○次の構成により庶務関係小委員会及び図書館運営小委員会を設置することを決定した後、それぞれ小委員及び小委員長を選任した。

自由民主党・自由国民会議	7人	平成会	4人
日本社会党・護憲民主連合	3人	日本共産党	1人
			計15人

なお、各小委員の変更の件については、委員長に一任することに決定した。

- 事務総長の辞任及びその補欠選任について決定した。
- 事務総長から内閣総辞職の報告を聴いた。
- 会期を3日間とすることに決定した。
- 本日の本会議の議事に関する件について決定した。

### ○平成8年1月12日（金）（第2回）

- 小委員長の補欠選任を行った。
- 議院及び国立国会図書館の運営に関する件の継続審査要求書を提出することに決定した。
- 閉会中における本委員会所管事項の取扱いについてはその処理を委員長に、小委員会所管事項の取扱いについてはその処理を小委員長にそれぞれ一任することに決定した。
- 本日の本会議の議事に関する件について決定した。

## 【科学技術特別委員会】

### (1) 審議概観

〔国政調査等〕

平成7年12月27日、高速増殖原型炉「もんじゅ」のナトリウム漏えい事故について浦野科学技術庁長官及び関係政府当局から報告を聴取し、同長官、関係政府当局及び参考人に対し質疑を行った。

質疑の主な論点は、ナトリウム火災の状況、漏えい事故に関する情報公開の在り方、ナトリウムを利用した高速増殖炉の現状、動力炉・核燃料開発事業団の事業運営上の問題点、科学技術庁の指導、監督問題等であった。

## (2) 委員会経過

### ○平成7年12月27日（水）（第134回国会閉会後第1回）

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 高速増殖原型炉「もんじゅ」のナトリウム漏えい事故に関する件について浦野科学技術庁長官及び科学技術庁当局から報告を聴いた後、同長官、科学技術庁当局、参考人動力炉・核燃料開発事業団理事長大石博君及び同事業団理事高橋忠男君に対し質疑を行った。

---

### ○平成8年1月11日（木）（第1回）

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

### ○平成8年1月12日（金）（第2回）

- 科学技術振興対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中に委員派遣を行うことを決定した。

## 【環境特別委員会】

### ○平成8年1月11日（木）（第1回）

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

### ○平成8年1月12日（金）（第2回）

- 公害及び環境保全対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

## 【災害対策特別委員会】

### ○平成8年1月11日（木）（第1回）

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

### ○平成8年1月12日（金）（第2回）

- 災害対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

### 【選挙制度に関する特別委員会】

- 平成8年1月11日（木）（第1回）
  - 特別委員長を選任した後、理事を選任した。
- 平成8年1月12日（金）（第2回）
  - 選挙制度に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

### 【沖縄及び北方問題に関する特別委員会】

- 平成8年1月11日（木）（第1回）
  - 特別委員長を選任した後、理事を選任した。
- 平成8年1月12日（金）（第2回）
  - 沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
  - 閉会中に委員派遣を行うことを決定した。

### 【地方分権及び規制緩和に関する特別委員会】

- 平成8年1月11日（木）（第1回）
  - 特別委員長を選任した後、理事を選任した。
- 平成8年1月12日（金）（第2回）
  - 地方分権の推進及び規制緩和に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

### 【中小企業対策特別委員会】

- 平成8年1月11日（木）（第1回）
  - 特別委員長を選任した後、理事を選任した。
- 平成8年1月12日（金）（第2回）
  - 中小企業対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

### 【国会等の移転に関する特別委員会】

- 平成8年1月11日（木）（第1回）
  - 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成8年1月12日（金）（第2回）

○国会等の移転に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

## 2 調査会審議経過

### 【国際問題に関する調査会】

○平成8年1月12日（金）（第1回）

○国際問題に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

### 【国民生活・経済に関する調査会】

○平成8年1月12日（金）（第1回）

○国民生活・経済に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

## 3 参議院制度改革検討会

### (1) 検討会経過

○平成7年12月20日（水）（第6回）

○駒澤大学教授前田英昭君から意見を聴いた後、同君に対し質疑を行った。

○本検討会の運営等について協議を行った。



# 1 議案審議概況

## 【概 観】

今国会中、衆参両院議員及び内閣から新たに提出された議案はなく、会期中に議案の審議は行われなかった。

本院で継続審査とした議案は、平成4年度本決算外2件及び平成5年度本決算外2件である。

衆議院では、前国会から継続中の議案のすべて（衆法13件、決算6件）を継続審査とした。

## 2 議案件数表

		提出	成立	参議院		衆議院		備考
				継続	未了	継続	未了	
衆法	衆継	13	0	0	0	13	0	
決算 その他	継続	6	0	6	0	\		

## 3 議案件名一覧

件名の前の数字は提出番号を示す。

◎衆議院議員提出法律案（13件）（いずれも衆議院において前国会から継続）

●衆議院継続（13件）

（第129回国会提出）

7 臓器の移植に関する法律案

（第134回国会提出）

4 総理府設置法の一部を改正する法律案

5 大蔵省設置法の一部を改正する法律案

6 厚生省設置法の一部を改正する法律案

7 工業技術院設置法の一部を改正する法律案

8 文化科学省設置法案

9 通商産業省設置法の一部を改正する法律案

- 10 国土建設省設置法案
- 11 内閣法の一部を改正する法律案
- 12 国家行政組織法の一部を改正する法律案
- 13 国家公務員法の一部を改正する法律案
- 14 特殊法人の整理及び合理化に関する法律案
- 17 市民公益活動を行う団体に対する法人格の付与等に関する法律案

◎決算その他（6件）

●継続（6件）

（第129回国会提出）

- 平成4年度一般会計歳入歳出決算、平成4年度特別会計歳入歳出決算、平成4年度国税収納金整理資金受払計算書、平成4年度政府関係機関決算書
- 平成4年度国有財産増減及び現在額総計算書
- 平成4年度国有財産無償貸付状況総計算書

（第132回国会提出）

- 平成5年度一般会計歳入歳出決算、平成5年度特別会計歳入歳出決算、平成5年度国税収納金整理資金受払計算書、平成5年度政府関係機関決算書
- 平成5年度国有財産増減及び現在額総計算書
- 平成5年度国有財産無償貸付状況総計算書

# 質問主意書一覧

## 【第135回国会（臨時会）】

番号	件名	提出者	提出月日	転送月日	答弁書受領月日	備考
1	いわゆる「従軍慰安婦」問題についての国連の動向にともなう立法措置等に関する質問主意書	本岡 昭次君	8. 1. 12	8. 1. 13		

## 【第134回国会（臨時会） 答弁書未受領分】

番号	件名	提出者	提出月日	転送月日	答弁書受領月日	備考
3	高圧送電線鉄塔問題等に関する質問主意書	栗原 君子君	11. 24	11. 29	12. 26	12. 5 内閣から通知書受領 (8. 1. 10まで答弁延期)
5	最低資本金制度の適用猶予に関する質問主意書	荒木 清寛君	12. 11	12. 13		12. 19 内閣から通知書受領 (8. 1. 22まで答弁延期)
6	学校における舞台芸術鑑賞機会の確保・拡充に関する質問主意書	木庭健太郎君	12. 11	12. 13	12. 19	
7	戦後50年の節目の年にあたっての日本のエネルギー・原子力政策の抜本的転換に関する質問主意書	田 英夫君	12. 15	12. 15		12. 19 内閣から通知書受領 (8. 2. 19まで答弁延期)
8	愛知万博開催候補地周辺の土地植り防止策に関する質問主意書	末広真樹子君	12. 15	12. 15	12. 19	

・なお、第134回及び第135回国会提出の質問主意書の答弁書未受領分については、次回「第136回国会参議院審議概要」の「質問主意書一覧」を参照されたい。

# 1 国会会期一覽

国会回次	召集日	開会式	会期終了日	会 期		
				当初日数	延長日数	総日数
第121回 (臨時会)	3. 8. 5 (月)	3. 8. 5 (月)	3.10. 4 (金)	61	—	61
第122回 (臨時会)	3.11. 5 (火)	3.11. 8 (金)	3.12.21 (土)	36	11	47
第123回 (常会)	4. 1.24 (金)	4. 1.24 (金)	4. 6.21 (日)	150	—	150
第124回 (臨時会)	4. 8. 7 (金)	4. 8.10 (月)	4. 8.11 (火)	5	—	5
第125回 (臨時会)	4.10.30 (金)	4.10.30 (金)	4.12.10 (木)	40	2	42
第126回 (常会)	5. 1.22 (金)	5. 1.22 (金)	5. 6.18 (金) 衆議院解散	150	—	148
第127回 (特別会)	5. 8. 5 (木)	5. 8.12 (木)	5. 8.28 (土)	10	14	24
第128回 (臨時会)	5. 9.17 (金)	5. 9.21 (火)	6. 1.29 (土)	90	45	135
第129回 (常会)	6. 1.31 (月)	6. 2. 8 (火)	6. 6.29 (水)	150	—	150
第130回 (臨時会)	6. 7.18 (月)	6. 7.18 (月)	6. 7.22 (金)	5	—	5
第131回 (臨時会)	6. 9.30 (金)	6. 9.30 (金)	6.12. 9 (金)	65	6	71
第132回 (常会)	7. 1.20 (金)	7. 1.20 (金)	7. 6.18 (日)	150	—	150
第133回 (臨時会)	7. 8. 4 (金)	7. 8. 4 (金)	7. 8. 8 (火)	5	—	5
第134回 (臨時会)	7. 9.29 (金)	7. 9.29 (金)	7.12.15 (金)	46	32	78
第135回 (臨時会)	8. 1.11 (木)	8. 1.11 (木)	8. 1.13 (土)	3	—	3

※直近15国会を掲載した。

## 2 参議院議員通常選挙関係一覧

通常選挙 回 次	通常選挙期日	任期開始日	任期終了日	選挙後最初 の国会回次	国会召集日
第 1 回	昭和 22. 4. 20 (日)	22. 5. 3	※25. 5. 2 28. 5. 2	第 1 回 (特別会)	22. 5. 20 (火)
第 2 回	25. 6. 4 (日)	25. 6. 4	31. 6. 3	第 8 回 (臨時会)	25. 7. 12 (水)
第 3 回	28. 4. 24 (金)	28. 5. 3	34. 5. 2	第 16 回 (特別会)	28. 5. 18 (月)
第 4 回	31. 7. 8 (日)	31. 7. 8	37. 7. 7	第 25 回 (臨時会)	31. 11. 12 (月)
第 5 回	34. 6. 2 (火)	34. 6. 2	40. 6. 1	第 32 回 (臨時会)	34. 6. 22 (月)
第 6 回	37. 7. 1 (日)	37. 7. 8	43. 7. 7	第 41 回 (臨時会)	37. 8. 4 (土)
第 7 回	40. 7. 4 (日)	40. 7. 4	46. 7. 3	第 49 回 (臨時会)	40. 7. 22 (木)
第 8 回	43. 7. 7 (日)	43. 7. 8	49. 7. 7	第 59 回 (臨時会)	43. 8. 1 (木)
第 9 回	46. 6. 27 (日)	46. 7. 4	52. 7. 3	第 66 回 (臨時会)	46. 7. 14 (水)
第 10 回	49. 7. 7 (日)	49. 7. 8	55. 7. 7	第 73 回 (臨時会)	49. 7. 24 (水)
第 11 回	52. 7. 10 (日)	52. 7. 10	58. 7. 9	第 81 回 (臨時会)	52. 7. 27 (水)
第 12 回	55. 6. 22 (日)	55. 7. 8	61. 7. 7	第 92 回 (特別会)	55. 7. 17 (木)
第 13 回	58. 6. 26 (日)	58. 7. 10	平成 元. 7. 9	第 99 回 (臨時会)	58. 7. 18 (月)
第 14 回	61. 7. 6 (日)	61. 7. 8	4. 7. 7	第 106 回 (特別会)	61. 7. 22 (火)
第 15 回	平成 元. 7. 23 (日)	平成 元. 7. 23	7. 7. 22	第 115 回 (臨時会)	平成 元. 8. 7 (月)
第 16 回	4. 7. 26 (日)	4. 7. 26	10. 7. 25	第 124 回 (臨時会)	4. 8. 7 (金)
第 17 回	7. 7. 23 (日)	7. 7. 23	13. 7. 22	第 133 回 (臨時会)	7. 8. 4 (金)

※任期 3 年議員（第 1 回通常選挙のみ）の任期終了日を示す。

### 3 国務大臣等名簿

(会期終了日 平成 8. 1. 13 現在)

内閣総理大臣	橋本 龍太郎 (衆・自民)	建設大臣	中尾 栄一 (衆・自民)
[副総理] 大蔵大臣	久保 亘 (参・社会)	自治大臣 国家公安委員会委員長	倉田 寛之 (参・自民)
法務大臣	長尾 立子 (民 間)	内閣官房長官	梶山 静六 (衆・自民)
外務大臣	池田 行彦 (衆・自民)	総務庁長官	中西 績介 (衆・社会)
文部大臣	奥田 幹生 (衆・自民)	北海道開発庁長官 沖縄開発庁長官	岡部 三郎 (参・自民)
厚生大臣	菅 直人 (衆・さきがけ)	防衛庁長官	臼井 日出男 (衆・自民)
農林水産大臣	大原 一三 (衆・自民)	経済企画庁長官	田中 秀征 (衆・さきがけ)
通商産業大臣	塚原 俊平 (衆・自民)	科学技術庁長官	中川 秀直 (衆・自民)
運輸大臣	亀井 善之 (衆・自民)	環境庁長官	岩垂 寿喜男 (衆・社会)
郵政大臣	日野 市朗 (衆・社会)	国土庁長官	鈴木 和美 (参・社会)
労働大臣	永井 孝信 (衆・社会)	内閣法制局長官	大森 政輔

## 4 本会議・委員会傍聴者数の推移

国会回次	総計	内 訳	
		本会議	委員会
125 (臨時会)	760	390	370
126 (常会)	2,609	795	1,814
127 (特別会)	213	210	3
128 (臨時会)	2,230	882	1,348
129 (常会)	1,918	620	1,298
130 (臨時会)	392	270	122
131 (臨時会)	2,007	721	1,286
132 (常会)	1,389	354	1,035
133 (臨時会)	152	78	74
134 (臨時会)	1,347	727	620
135 (臨時会)	24	24	0

(注) 直近の国会は開会中の数、それ以前の国会は閉会中を含んだ数である。

## 5 参議院参観者数の推移

(第135回国会終了日 平成8年1月13日現在)

年	総計	参観内訳				
		一般	小・中学	高校	外国人	特別
平成3	178,861	39,347	136,779	1,827	400	508
4	187,510	44,437	139,428	2,521	760	364
5	181,231	46,833	130,828	2,197	1,306	67
6	166,708	38,331	125,641	1,817	876	43
7	178,174	28,198	147,063	1,521	1,392	0
8	2,773	226	2,539	0	8	0

特別参観とは、「議場内特別参観」のことで、国会閉会後の毎月第1及び第3日曜日に限り実施している参観である。

## 6 国会関係日誌（7.12.16～8.1.13）

### 【第134回国会（臨時会）閉会后】

平成7年

- 12.18(月) ○「戦後50年を記念する集い」（政府主催）
- 19(火) ○東京高裁民事第7部、東京地裁のオウム真理教の解散命令決定を支持、即時抗告を棄却（清算手続開始）
- 住専7社の処理策「住専問題の具体的な処理方策について」、閣議決定（総理、20日未明に緊急記者会見）
- 愛知県での国際博覧会の2005年開催申請を閣議了解
- 20(水) ○平成8年度一般会計予算（大蔵原案）、閣議決定・内示
- 平成7年度一般会計補正予算（第3号）等を閣議決定
- 参議院制度改革検討会（第6回）、前田英昭駒澤大学教授から意見聴取、質疑
- 自治省、総額約76億円の政党助成金（10～12月分）を交付
- 21(木) ○日米合同委員会、沖縄米軍基地問題で8施設・10事案の3年内返還を確認
- 平成8年度一般会計予算の復活折衝
- 運輸審議会、JR3社の運賃値上げを認める答申を提出
- 産業構造審議会・消費経済部会、訪販法改正の答申を提出
- 22(金) ○金融制度調査会・金融システム安定化委員会、最終報告書を提出
- 運輸省、「幅運賃制度」の導入当初の路線別価格帯を発表
- 福岡高裁那覇支部で米軍用地強制使用をめぐる職務執行命令訴訟開始
- 1月20日のパレスチナ評議会議員選挙監視要員派遣を閣議決定
- 内閣制度創始110周年記念式典
- 海江田万里民主新党クラブ代表、山花貞夫前社会党委員長ら5人、新党「市民リーグ」を結成（25日届出）
- 25(月) ○平成8年度一般会計予算（政府案）、閣議決定
- 「当面の行政改革の推進方策について（行革大綱）」、閣議決定
- 衆参両院議員6名、新党「自由連合」（代表・小島慶三参議院議員）を結成、小島慶三、田村公平、江本孟紀参議院議員が入党
- 26(火) ○参決算委（平成4年度及び5年度決算の総括的審査）
- 「住専の不良債権回収問題に関する関係閣僚懇談会」、初会合
- 東京高裁、「第一次厚木基地騒音公害訴訟」差し戻し後の控訴審で、国に対し基地騒音の過去分の賠償命令（1/8確定）
- 総務庁、11月の完全失業率（3.4%）を発表、最悪記録を更新



- 27(水) ○ 参科技特委（高速増殖原型炉「もんじゅ」のナトリウム漏えい事故に関する件）
    - 衆科学技術委（高速増殖原型炉「もんじゅ」におけるナトリウム漏えい事故について）
    - 本岡昭次議員、土肥隆一、吉岡賢治両代議士、民主改革連合（代表・笹野貞子参議院議員）へ入党
    - フランス、ムルロア環礁で実験再開後 5 回目の地下核実験を実施
    - 消防庁、「阪神・淡路大震災」被害の死者は6,308人と発表
  - 28(木) ○ 新進党党首公選開票、第 2 代新進党党首に小沢一郎代議士
    - 東京地検特捜部、山口敏夫代議士を背任、業務上横領、詐欺、偽証の罪名で容疑否認のまま東京地裁に起訴
  - 30(土) ○ 自治省、同日付で平成 7 年 9 月 2 日現在の選挙人名簿登録者数（有権者数）を発表
- 

## 平成 8 年

1. 1(月) ○ 村山総理、年頭記者会見
  - 矢田部理参議院議員ら 5 名の国会議員、新党「新社会党・平和連合」（代表・矢田部理参議院議員）を結成（8 日届出）
- 4(木) ○ 参議院、昨年 7 月通常選挙で当選の参議院議員 126 人の「資産等報告書」を公開
  - 村山総理、9 閣僚とともに伊勢神宮参拝、記者会見
  - 自民党愛知県連、元民社党委員長の塚本三郎氏の入党届を受理、党本部に送付
- 5(金) ○ 村山総理、連立与党 3 党首、幹事長・書記長会談で退陣を表明、臨時閣議と記者会見で辞意を正式表明
  - 社会党委員長公選立候補受付、村山富市委員長及び秋葉忠利衆議院議員が立候補届出（14~15日投票 16日開票）
  - 篠沢恭助大蔵事務次官の辞任及び小川是国税庁長官の新事務次官就任を閣議了解
- 7(日) ○ 連立与党 3 党の政策協議、幹事長・書記長・政策担当者の合同会議で最終合意
- 8(月) ○ 第 135 回国会（臨時会）の 11 日召集を閣議決定
  - 連立与党 3 党首会談、新たな 3 党政策合意に署名、総理指名選挙の統一候補として橋本龍太郎自民党総裁の擁立を決定
  - ミッテラン・フランス前大統領、死去
- 9(火) ○ 警察庁、「金融・不良債権関連事犯対策室」を設置
  - 本岡昭次議員、「参議院フォーラム」を退会し「新緑風会」へ入会

- 10(水) ○ 院内団体「無所属クラブ」、「新社会党・平和連合」へ名称変更  
○ 新たな政治勢力の結集を目指す「フォーラム・日本の進路」（世話人・武村大蔵大臣）、初会合

**【第135回国会（臨時会）】**

- 11(木) ○ 第135回国会（臨時会）召集  
○ 村山内閣、総辞職  
○ 開会式  
○ 参本会議（議席の指定、特別委員会の設置、総長の辞任及び選挙、会期の件、総理指名選挙）  
○ 戸張正雄参議院事務総長辞任、後任に黒澤隆雄事務次長を選任（後任の事務次長には堀川久士議事部長）  
○ 衆本会議（議席の指定、特別委員会の設置、会期の件、総理指名選挙）  
○ 橋本新内閣、組閣  
○ 若田光一さん搭乗のスペースシャトル「エンデバー」打ち上げ
- 12(金) ○ 参本会議（会期末手続）  
○ 衆本会議（農水委員長に松前仰君を選任、会期末手続）  
○ 第136回国会（常会）の22日召集を閣議決定  
○ 政務次官人事を閣議決定  
○ 最高検、東京高検、東京地検幹部による「3庁住専問題等協議会」を設置、東京地検特捜部に「住専問題等専従班」を設置  
○ 橋本総理、就任後初の記者会見
- 13(土) ○ 第135回国会（臨時会）終了